

速硬モルタル

乾モルクイック

プレミックスモルタル

特 長

3時間で10N/mm²程度を発現し、長期強度もセメントモルタル並みに出ます。
使い方は簡単、水を加えるだけ。お急ぎの工事に最適です。

※実用強度の発現は、モルタルの練上がり温度によって変わります。詳しくは下記の表をご参照ください。

用 途

一般モルタル工事

- コンクリート補修
- 支柱充填
- 屋内外の床、壁

品種、荷姿、仕様

乾モルクイック **QR15**



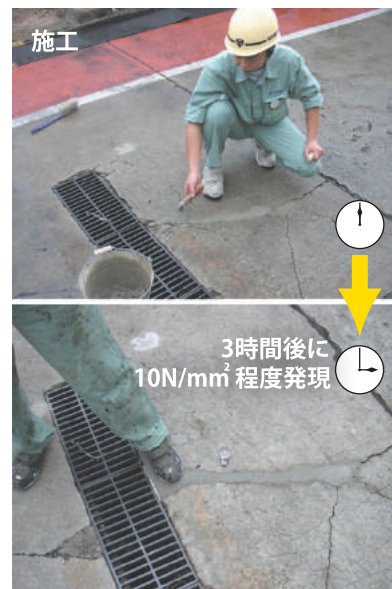
可使用時間=15分(20℃の場合)

乾モルクイック **QR30**



可使用時間=30分(20℃の場合)

NET 20kg (容積=10.6リットル/袋) ・ ポリ袋



標準使用量=95袋(1,900kg)/m ³	加える水の量=3.1~3.2リットル/袋	モルタルの温度=10~30℃
-----------------------------------	----------------------	----------------

1袋の施工面積

厚さ	7mm	10mm	15mm	20mm	30mm
m ² /袋	1.51	1.06	0.71	0.53	0.35

練上がり温度と可使用時間について

練上がり温度	QR15	QR30
10℃	60分	90分
20℃	15分	30分
30℃	5分	15分

⚠ 可使用時間は練上がり温度によって変わりますので、ご使用に際してはご注意ください。

※
実用強度を発現するまでの目安時間

練上がり温度	QR15	QR30
10℃	3時間	5時間
20℃	1時間	2時間
30℃	45分	1時間

※圧縮強さ5.0N程度とした場合

試験結果

試験項目	試験結果										試験方法
	QR15					QR30					
容積(W/A)	10.6リットル(15.6%)					10.6リットル(15.6%)					JIS R 5201
フロー値	180mm					190mm					
材齢	3h	24h	3日	7日	28日	3h	24h	3日	7日	28日	
曲げ強さ	N/mm ²										
圧縮強さ	3.7	4.0	5.9	8.5	8.6	3.1	4.5	6.7	8.3	8.3	
	11.3	17.5	26.4	37.8	46.8	11.3	17.0	25.4	36.1	42.8	

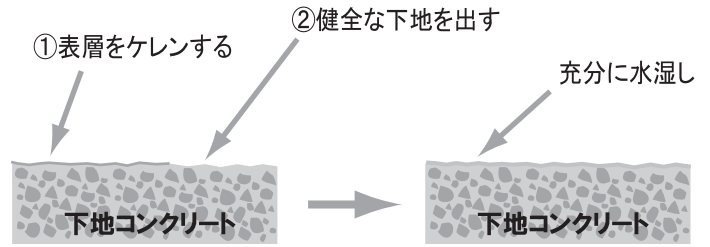
※試験結果の数値は本製品の技術情報として提供するもので、保証値ではありません。予めご了承下さい。

施工手順

下地処理

1. 下地コンクリートの脆弱部、レイトンス、汚れを除去し、掃除します。
2. 下地コンクリートを水湿しします。
樹脂プライマーを用いる場合は樹脂の仕様に従います。

●水湿しを十分に



練り混ぜ

練り混ぜは、先に練混ぜ容器に規定量の水を入れ、続いて**乾モルクイック**を半分程度入れます。
次にハンドミキサーで5～10秒程度練混ぜ、残りの**乾モルクイック**を入れて1～1.5分程度練混ぜます。
希望する軟らかさにするには水の量で調整します。

- ※練り混ぜる水は清浄な水を用いてください。
- ※水以外のものは絶対に混ぜないでください。
- ※練混ぜ器具は常に綺麗な物を用いてください。
- ※練り足しはしないでください。

- 手早く混ぜる
- 常に綺麗な器具を使用
- 練り足しをしない

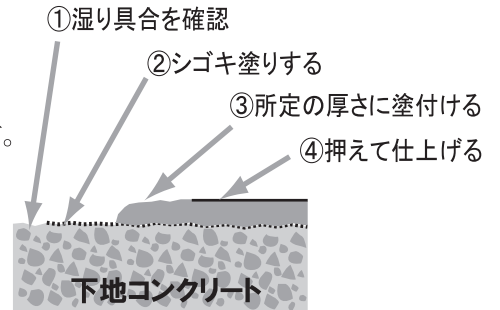


- ④残りのモルタルを入れる → ⑤再度練混ぜる

施工

1. 下地コンクリートの湿り具合を確認し、乾いていたら水湿しします。
2. 練混ぜた**乾モルクイック**を、鍔圧を掛けて下ごすりします。
3. 続いて手早く所定の厚さまで塗付けます。一度に塗付ける厚さは7～10mmを目安とし、それ以上は付け送りして所定の厚さにします。
4. 塗付けが完了したら、可使時間の内に鍔押さえして仕上げます。

●可使時間内に施工完了



養生

- 施工が完了したら急激な乾燥や凍結を防止して養生します。
- ※3時間後には実用強度が発現します。
 - ※温度によって速硬性が変わります。事前に試験してください。



注意事項

本製品はセメントを主要結合材とした業務用既調合モルタルです。粉塵が立ち易く、水に濡れると強アルカリ性を示します。取扱いに際しては保護具(ゴム手袋、防塵マスク、保護眼鏡など)を着用して下さい。誤って皮膚に付着した時は直ちに洗浄して下さい。又、洗浄しても皮膚に異常を感じた時や、眼に入ったり、吸引したり、飲み込んだりした時は、洗浄などの応急処置を施した上で専門医の診察を受けて下さい。

乾モルクイック のご用命は

 **陽光物産株式会社**

〒721-0956 広島県福山市箕沖町105番7

電話 (084)954-1751 FAX 954-4520

http://www.yokobussan.co.jp